

令和4年度のびのび運動ひろば

【概要】

のびのび運動ひろば

部会長：神戸市総合療育センター
高田哲 診療所長

目的

- ・発達のご案内になる児童が体を動かす楽しさの経験から、運動の意欲や達成感を持てる機会とする
- ・保護者が学び、情報交換する場を設け、家族支援のきっかけとする

対象者	市内小学校の発達のご案内になる児童（小学1～2年生） 及びその保護者	
開催予定	時期	前期2022年7～9月、後期2022年10～12月
	時間	土曜日の午後 1時間30分程度
	回数	5回を1クール、前期・後期ともに2クラス
定員	1クラスあたり15名（保護者の参加あり）	
参加者の送迎	送迎なし	
プログラム	児童：サーキットなど簡単な運動「感覚運動活動」 保護者：専門家による講演、保護者間交流	
参加料	1回500円	

【内容】

保護者プログラムと子どもプログラムを同時進行で実施

保護者：講師による講話およびグループワークを実施

子ども：子ども一人につきボランティアがマンツーマンでつき、楽しく運動を実施

		保護者プログラム	子どもプログラム
1回目		「子どもの不器用さに親ができること」 講師：関西学院大学教育学部 淳教授 松井学洋 先生	体力・運動テスト、バランスボール運動 フラフープくぐり、ねこねずみゲームなど
2回目		「育児ストレスとピアサポート+ 運動・体力テストの結果の説明」 講師：神戸大学大学院保健学研究科 助教 山本暁生 先生	リズムジャンプ、ボール投げ、サーキット バランストレーニング、パラバルーンなど
3回目	前期	親子プログラム： 先頭まねっこゲーム、キャタピラー 玉入れ、ゴム跳びなど、タオルボールキャッチ、えびかに体操など	
	後期	「不器用な子どもの理解と支援」 講師：作業療法士 篠川 裕子 先生	なわとび、サーキット リズムジャンプなど
4回目	前期	「不器用な子どもの理解と支援」 講師：作業療法士 篠川 裕子 先生	なわとび、サーキット リズムジャンプなど
	後期	親子プログラム： 先頭まねっこゲーム、キャタピラー 玉入れ、ゴム跳びなど、タオルボールキャッチ、えびかに体操など	
5回目		「学齢期の神経発達症の治療 教育場面での支援システム」 講師：神戸大学名誉教授 高田哲 先生	体力・運動テスト、ねこねずみゲーム 逃げるカゴにボール投げ、ラダー走など

※体力測定の内容は以下のとおり

身長・体重、体組成、握力、立ち幅跳び、長座体前屈、片足立ち、ケンケン、線引き

【日程】

| 前期 |

7月23日(土)、8月13日(土)、8月27日(土)、9月10日(土)、9月24日(土)

| 後期 |

10月1日(土)、10月22日(土)、11月12日(土)、12月3日(土)、12月24日(土)

